

# 建設アスベスト

## 国・企業に責任

### 最高裁 初の判断

建設資材に含まれたアスベストを吸い込み、肺がんや中皮腫などの健康被害を受けたとして元建設作業員や遺族が国と建材メーカーを訴えた訴訟の判決が17日にあり、最高裁は国とメーカーの責任が

認めました。弁護士らは「基本的に勝利」「13年間のたたかいで大きな前進を勝ち取った」と評価しました。

共産党の小池晃書記局長は、たたかいへの敬意を述べるとともに、国・メーカー出資による被害補償制度の創設を求めました（17日）。

## コロナ 大阪に医師派遣を

共産党の田村智子政策委員長は16日、NHK「日曜討論」に出席。コロナ感染による死亡が急増している大阪府について、「感染者の10%しか入院できない異常事態。自宅で亡くなる方も相次いでいるのに、大阪府知事がなぜ医師の派遣を（国に）要請しないのか。国も要請がないからと言って、医師を派遣し

### 田村政策委員長が主張

ていない」と指摘。重症者が治療を受けられない事態解決のための取り組みを求めました。

田村氏はまた大阪市内での演説会で「なぜ大阪は国に医師の派遣を要請しないのか。兵庫県は要請して厚労省はDMAT（災害医療チーム）を送っている」と述べ、維新府政の責任は極めて重大だと批判しました。

制度解説

衆院選挙  
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます  
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

# 入管法改定廃案へ

## 世論と野党共闘の大きな勝利



入管法改定に反対して座り込む人々  
11月7日、衆院第2議員会館前（共産党ホームページより）

### 反人権的制度に批判

菅政権が入管法改定案の成立を断念、事実上の廃案です。外国人への非人間的な取り扱いなど現行入管制度の欠陥をいっそう拡大する改定案の重大問題が浮き彫りになる中、国民の批判に追い詰められた結果です。

入管施設で命を奪われたウイシュマさんの遺族の訴えをはじめ、SNSの発信、座り込みなどが世論を動かしました。共産党の志位和夫委員長は「国民世論と野党共闘の大き

な勝利」「声を上げれば政治を動かせることを示した」と述べました（18日の記者会見）。

ウイシュマさんの収容状況を遺影したビデオの全面開示をはじめ、事実経過と責任の所在を明確にすることは不可欠。在留資格の切れた外国人を入管の裁量で問答無用で収容施設に囲い込む「全件収用主義」など反人道的、反人権的、前時代的な入管制度の抜本的な改革が必要です。

## 日本共産党

近畿民報

2021年5月 No.4 (第462号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を  
発表しました。